

## 第43回「サミット新商品人気コンクール」 ～入賞企業感謝式開催、新アワード新設～



サミットは2023年2月28日(火)、第43回「サミット新商品人気コンクール」入賞企業感謝式を開催した。

「サミット新商品人気コンクール」は、同社の“メーカーと消費者を結びつけること”が小売業の大切な役割であるという考えに基づき、一人でも多くの利用客に優れた新商品を紹介し、各メーカーの新商品の開発努力に感謝することを目的に1981年にスタートし、今年で43回目を迎えた。コンクール自体は継続してきたものの、新型コロナウイルスの感染拡大により感謝式は開催しておらず、今回4年ぶりの開催となった。

同コンクールの商品決定方法は、2022年1月から12月の期間中に新発売された商品の中から、新商品人気コンクールの候補商品として、対象期間中における売上上位商品を5つの部門と今回より新設された「オリジナル半調理品(生鮮)」部門に選出し、同社利用客モニター約90人が全候補商品を試食・試用した後、投票にて決定される。

また、入賞商品は2月8日からチラシによる紹介セールを実施した。

同コンクール生鮮部門1位は(有)神田興産「濃厚ミルクィーカシューナッツ」、オリジナル半調理品(生鮮)部門1位は日本食研(株)「レンジで簡単!生姜



香る海鮮白湯鍋」、加工食品部門1位は修善寺醤油(株)「かばさん印の万能たれ」、菓子部門1位は(株)湖池屋「KOIKEYA The 海老」、デイリー部門1位はマルハニチロ(株)「天然国産真鯛の鯛めし」、家庭用品部門1位は花王(株)「キッチンマジックリン 泡ジェット 本体」となっている。

同社代表取締役社長の服部哲也氏は、感謝式の冒頭「第1階開始当初とは、環境や消費者の価値観も変わっており、当コンクールの価値も変わってきている。また、単品が大量に売れる時代ではなくなり、多様化した現代においては当コンクールも変化していく必要があると感じている。」とし、今回、メーカー商品だけではなく、同社店内製造商品にも対象を拡大し、新たな賞の新設を発表した。